

# 「親になる 準備期の学習」 推進事業

県立学校で実施  
する学習活動を  
支援します！



令和4年度本事業活用校  
向原，賀茂，豊田，福山工業，  
西条農業，総合技術 等  
多くの学校で御活用いただいています！

学校の様子を一部HP  
で紹介しています！

親子コミひろしま

例えば・・・

## ● 体験活動

乳幼児との触れ合い体験，妊婦体験 等



## ● 講話

幼稚園教諭，保育士，保健師，助産師，医師，  
大学教授等による，子供を生ま育てることや子供と  
関わる力を身に付けるなど親の役割を学ぶ内容の講話

## ● 講座

『親の力』をまなびあう学習プログラム（親力）」等

## 経費（謝金・旅費）を支援します！

授業や特別活動で実施する学習活動で，**外部講師の  
活用に係る講師の謝金と旅費を支援**します。

## 講師や実施内容等の情報を提供します！

幼稚園教諭，保育士，保健師，助産師，医師，大学教授，  
子育て世代包括支援センター職員，「親プロ」ファシリテーター，  
乳幼児との触れ合い体験を提供する団体など，**講師や  
実施内容を御紹介**します。

### 助産師による講義と実技指導



言葉はまだわからな  
いけれど，アイコンタ  
クトや話しかけること  
が大事なんだね。

将来，子供を授かったと  
き，わからないことだらけだ  
ろうなと怖かったけれど，今  
回の授業で分かることが増  
えました。

ミルクをあげるのにも  
いろいろと注意をしない  
といけないだね。  
飲みやすい角度は  
このぐらい？

### 乳幼児との触れ合い体験



### 助産師による講話

自分を愛すること，  
よりよいパートナーシップ  
を築くことの大切さが  
よく分かりました。

出産には痛い，  
怖いというイメージ  
がありましたが変わりました。

妊活や子育ての  
現状を知ることが  
できました。

# 「親になる準備期の学習」推進事業 Q&A

Q1. 「親になる準備期の学習」とは何ですか。

A1. 将来、親になる、また、子育てを支える地域の一員として、子供を産み育てることの意義や、親や家族の役割、子供との関わり方を学ぶ機会のことです。

Q2. 何を支援してもらえるのでしょうか。

A2. 授業や特別活動で、次の学習活動を行うため、外部人材を活用する**経費（謝金・旅費）相当額を予算措置**します。

- ・乳幼児との触れ合いや妊婦体験などの実践的な活動
- ・子供を生み育てることや子供と関わる力を身に付けること、命の重さなどを学ぶ講演
- ・『親の力』を学びあう学習プログラム

また、必要があれば、講師や実施内容、触れ合い体験が実施可能な幼稚園・保育施設の**情報を提供**します。

Q3. 部活動や希望者のみ参加するものも対象となりますか。

A3. 本事業では、授業や特別活動として実施するものを対象としておりますが、部活動や課題活動で実施される場合は、ご相談ください。

Q4. 時間数や人数の制限はありますか。

A4. 時間は、1授業（活動）当たり2時間程度を目安に、実施に必要な時間数（打ち合わせが必要な場合は含む）としています。人数は特に決まりを設けていませんので、ご相談ください。

Q5. クラスごとに実施した場合も、対象となりますか。

A5 クラスごとに実施し、実施日が複数日にわたる場合も、全て支援対象となります。

Q6. 手続きが煩雑なのではないですか。

A6. 予算措置のために必要な情報として、目的、内容、必要経費などを記入した「実施計画書」を事前にご提出いただきます。実施後にご提出いただく「実施報告書」もほぼ同じ内容です。

**なお、学習の様子を県教育委員会ホームページで紹介させていただく場合がありますので、写真や生徒の感想などの提供へのご協力をお願いします。**

## イメージ

令和5年度「親になる準備期の学習」実施計画書（兼予算要求書）

教科等の名称	対象学年	対象生徒数	実施時期	実施時間	目的	内容	講師役職	講師名	予算要求額	
									単価 × 時間 × 人数 = 金額	旅費
1 家庭基礎	2	25	10月頃	1.5時間	助産師による講義と実技指導により、新生児の扱い方について、知識と技術を身に付ける。	新生児の養護（抱っこ仕方、授乳方法、おむつの換え方、沐浴等）	広島県助産師会	〇〇 〇〇	4,600 × 2 × 1 = 9,200	1,830
2 家庭基礎	2	27	10月頃	1.5時間	助産師による講義と実技指導により、新生児の扱い方について、知識と技術を身に付ける。	新生児の養護（抱っこ仕方、授乳方法、おむつの換え方、沐浴等）	広島県助産師会	〇〇 〇〇	4,600 × 2 × 1 = 9,200	1,830

Q7. 講師や活動内容の相談にのっていただけますか。

A7. もちろんです。お気軽に乳幼児教育支援センター（Tel 082-513-5013）までご連絡ください。

Q8. 事業の流れを教えてください。

- A8. ① 各学校から乳幼児教育支援センターに「実施計画書（兼予算要求書）」を提出。  
 ② 乳幼児教育支援センターで、内容を審査・予算措置額を決定し、予算令達。  
 ③ 各学校で事業（学習活動）実施。※講師への謝金・旅費の支払いは各学校で行っていただきます。  
 ④ 事業実施後、学校から乳幼児教育支援センターに「実施報告書（兼決算報告）」を提出。